

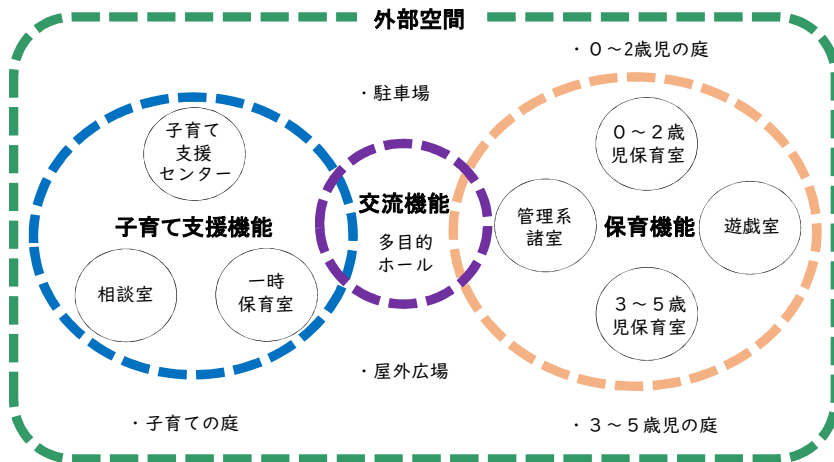
1 施設概要

計画地	君津市貞元303番1 外11筆
敷地面積	約9,000㎡
延床面積	約1,800㎡
用途	保育園、子育て支援センター
施設定員	150人
構造	木造等
階数	1階

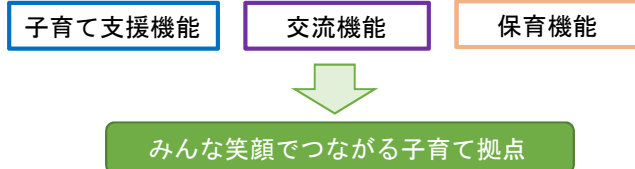
※敷地面積等の数値は概算であり、今後変更する可能性があります。

2 導入機能の配置

機能の違いに応じて3つにゾーニングし、それぞれに設ける外部空間で緩やかにつなげます。子どもの身体的発達や自立を促す築山や菜園のある「3～5歳児の庭」、落ち着いた雰囲気の「0～2歳児の庭」、地域に解放され、子育て支援機能に付随する「子育ての庭」など多様な環境の創出を図ります。また、多目的ホールは子育て支援機能と保育機能の中間に位置付け、研修会や子育て支援イベントのほか、地域開放し地域の方との交流を図ります。



子育て支援機能、保育機能、交流機能各々の機能が複合的につながり、「みんな笑顔でつながる子育て拠点」として一体的に活用できる計画とします。



3 導入機能の整理

施設整備方針と保育士及び保護者アンケートの実施結果を基に導入機能を整理します。

●安全でゆとりと潤いのある施設	
保育室	各保育室の床面積を千葉県認可基準より広く設定
災害対策設備	太陽光発電、自家発電設備等を整備
防犯設備	ICTシステムによる入退出管理
駐車場	保護者や職員の台数の確保及び障害者や妊産婦などに配慮した区画を設け、動線を意識した事故のないようなレイアウト
●子どもたちの主体的な育ちを支える施設	
半屋外空間	思わず外に遊びに行きたくくなるような、保育室と園庭をつなぐ連続性のある軒の深い縁側などを整備
遊戯室・ホール等	雨の日でも十分に室内遊びができるよう、遊戯室や屋根のある保育室以外の空間を整備
小コーナー等	子どもが落ち着かない時に、落ち着くことができるスペースを確保
絵本コーナー	子どもの感情を豊かにし、想像力が育まれるよう、本と触れ合うことができるスペースを設置
園庭	自然との触れ合いや体を使った遊びができるよう、広々と走り回れる平地のほか植栽や築山を整備
菜園	農業体験を通じて食べ物や命の大切さを学び、より豊かな心が形成されるよう、園庭に菜園を整備
●保育士が働きやすい施設	
管理機能	保育士が使いやすいように各保育室や職員室など他の部屋との動線を意識した機能的なゾーニング
休憩室	職員が落ち着いた雰囲気の中で情報交換ができるような休憩室を設置
多目的ホール	公立・民間の保育士研修会、保護者との意見交換、地域の方との交流の場として多目的ホールを設置
ICT環境設備	ICTシステムを活用するため、施設内の通信環境等を整備
●家庭や地域との連携・協働を促す施設	
子育て相談機能	様々な悩みを持つ家庭を受け止められる子育ての総合窓口として子育て相談機能を設置
子育て支援センター	地域の子育て支援の拠点として、気軽に立ち寄れる子育て支援センターを設置
一時保育室	保護者の断続的な就労、冠婚葬祭、育児疲れの解消などに対応できる一時保育室を設置
多目的ホール	保育園だけでなく、地域や保護者が活用できる配置とし、集会やイベントが気軽に行える環境を創出
●持続可能な社会の実現に貢献する施設	
環境教育教材機能	野菜作りや果樹栽培、植樹体験などを通して自然の循環を学ぶ場を創出
ZEB対応設備	ZEBを見据えた先進建築物として、外皮の高断熱化、高効率の省エネルギー設備及び太陽光発電等を整備
●子育て世代が魅力を感じる保育・子育て環境	
屋外広場	遊びイベントやバザー会場として様々な方が参加しやすい場を提供
多目的ホール 子育ての庭	多目的ホールなどの広い屋内空間や子育ての庭などの屋外空間を活用し、親子で参加できるイベントを積極的に開催
開かれた相談機能	悩みのある家庭が気軽に相談に来れるよう、子育て相談機能と子育て支援センターを併設するような形で配置

